

2009年1月26日

各 位

CKD株式会社
<http://www.ckd.co.jp/>

業界トップクラスの高速検査を実現した 3次元はんだ印刷検査機「VP5200L」発売のお知らせ

当社は3次元はんだ印刷検査機・VPシリーズの新機種で、業界トップクラスの「高速化」を実現した「VP5200L」を発売いたします。

【開発の背景】

当社は電子部品実装業界で初めてはんだ印刷インライン検査の自動化を実現し、多くのお客様から高い評価をいただいております。「3次元はんだ印刷検査機」分野ではトップシェアを維持しております。

デジタル製品等の小型化に伴い、部品の微小化や高集積化されたICの採用が増え、これらの実装ラインには信頼性を確保するための高精度な3次元はんだ印刷検査が必要とされます。

また電子部品の実装工程では「生産性の向上」が命題であり、実装ラインタクトがますます高速化し、はんだ印刷検査機においてもそのスピード追従が課題となってきました。

このような市場要求を踏まえて、これまで培ってきた画像処理技術を進化させ圧倒的な「高速検査」を実現した検査機を開発いたしました。

実装ラインに3次元はんだ印刷検査機「VP5200L」をインラインで組み込むことで、お客様の歩留まり向上と高信頼性確保はするとともに、生産性の向上に貢献していきます。

【製品の特長】

従来の検査方式である「位相シフト法」の計測システムを進化させ、業界トップクラスの「高速検査」を実現いたしました。

- 1、 圧倒的なスピード
検査スピードが当社機従来比で最大約5倍アップし、生産ラインタクトに追従します。
- 2、 検査プログラムの作成時間を大幅に短縮
多品種小ロット生産に対応するためプログラム作成で最も時間のかかっていた高さの基準設定を完全自動化し、作成時間を当社機従来比で約2分の1に短縮しました。

- 3、 環境負荷の低減
エアーレス化を図り、電力の一元化に貢献。また RoHS 対応や長期間メンテナンスフリー部品の採用で環境に配慮した機械づくりをしております。

【仕様】

- 1、 対象基板サイズ 最小 50mm×50mm
最大460mm×510mm
- 2、 検査速度 標準 8000mm²/sec
(高精細モード時 2700mm²/sec)
- 3、 検査精度 体積繰り返し精度 3 5%以下
(弊社サンプル基板 0603チップサイズ含む)
- 4、 検査分解能 水平方向25μm
(デジタル切替方式による高精細モード時12.5μm)
- 5、 検査項目 印刷されたクリームはんだの体積・かすれ・にじみ・突起・位置ずれ・平均高さ・ブリッジ

【販売価格】

予定売価：900万円/1台
(機械標準本体+主要オプション)

【販売目標台数】

2008年度：12台 1億円
2009年度：55台 5億円
2010年度：110台 10億円

【販売開始】

2009年2月中旬
2009年1月28日～30日に開催されるエレクトロテストジャパンに出展いたします。(東京ビッグサイト)

お問合せ先：CKD株式会社 経営企画部 小笠原、三宅
TEL 0568-74-1462
FAX 0568-71-4322



以上